

図書館だより

平成30年9月18日 蒲生高校図書館

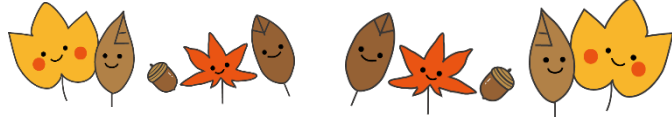
朝晩の風がどことなく爽やかになり、秋の気配を感じるようになりました。

夏休みは、本と触れ合う機会がありましたか。読書、調べ学習、就職・進学準備…。それぞれ、有意義に過ごせたのではないのでしょうか。

さて、2学期が始まりました。夏季休暇中に借りた本がそのままになっていませんか。次に読みたい人が待っていますので、急いで返却をお願いします。

【9月の朝読書】
 ・9月25日(火)～9月28日(金)
 ・8:35～8:45

返却のついでに、次に読む本を借りて、朝読書の準備をしてね。
 文化祭の関連書も展示しているので、参考にしてね。



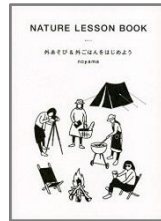
秋の遊び

秋といえば、スポーツ、お月見、食欲、芸術、アウトドア…。もちろん読書！
 秋にやってみたいこと、〇〇の秋で思い浮かべること、たくさんありますよね。

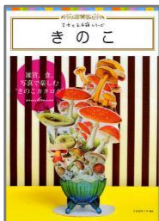
図書館では、秋にまつわる関連書を展示しています。深まる秋とともに、展示する関連書も変化していきます。秋は、過ごしやすい季節です。いろいろな秋の遊びを、存分に楽しみましょう。



『月の満ちかけ絵本』 あすなる書房
 新月から三日月、そして満月を経て再び新月へとめぐるサイクルをわかりやすくたどるユニークな知識絵本。



『外あそび&外ごはんをはじめよう』
 文藝春秋
 週末は、野へ、山へ！自然を楽しむレッスンBOOK。簡単なのに、とびっきりおいしくて最高に気持ちがいい！



『きのこ』 グラフィック社
 雑貨、食、写真で楽しむ“きのこカタログ”。

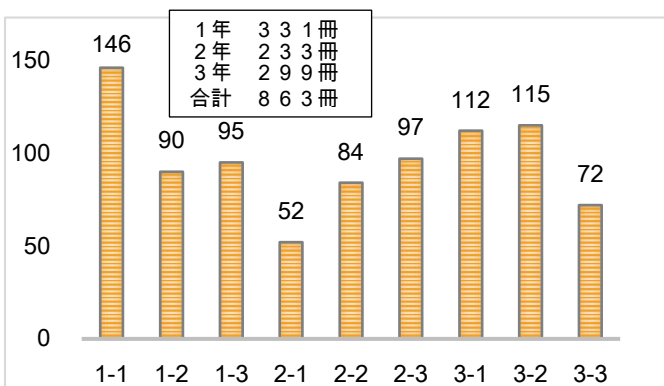


『フェルメールへの招待』 朝日新聞出版
 日本で最も人気のある画家・フェルメール。絵画の専門的な知識持たない人でも、作品と展覧会を楽しめる、わかりやすい入門書。



『拾って探そう落ち葉とトングリ松ぼっくり』
 山と溪谷社
 落ち葉、それは旅路の果ての一瞬の輝き。トングリは縄文人の主食だったし、松ぼっくりは針葉樹から生まれたタネの保育器だ。イロハモミジ、トウカエデ、コナラ、クヌギ、シイ、アラカシ…。木の贈りものと友だちになる本。

1学期の貸出統計 4月～8月



みなさん、1学期は、本を何冊読みましたか？
 貸出冊数の数字だけ見ると、平均して1人3冊は本を借りたことになります。

本を借りることだけが、図書館利用の目的ではありませんが、2学期は、「読んでよかった」「面白い！」と思える本に出会ってほしいです。

読みたい本のリクエスト待っています！

雑誌について

図書館で購読している科学雑誌が『子供の科学』から『Newton』に変わりました。

仮説、実証をもとに、きれいな写真、イラストを使い、わかりやすい文章で書かれた、科学のあれこれ。気になっていたテーマがわかる！

『Newton』
 ニュートン・プレス・月刊

科学の話題を面白くビジュアルで紹介。

(今月の特集)
 ・「死」とは何か
 ・人工知能革命
 ・もし月がなかったら地球はどうなる？
 ・ニホンアナグマ
 ・ゲリラ豪雨が「ゲリラ」じゃなくなる！
 ほか…。

